

- 2) スギ、ヒノキ、カモガヤの関係
スギ陽性 236 名中、ヒノキも陽性だった数→145 名 (61%)
スギ、ヒノキとも陽性 145 名中、カモガヤも陽性だった数→82 名 (57%)
スギ陽性、ヒノキ陰性 91 名中、カモガヤが陽性だった数→41 名 (45%)
スギ、ヒノキとも陰性 63 名中、カモガヤが陽性だった数→9 名 (14%)
- 3) 年齢層別陽性アレルゲン数
10歳代 . . . 4.5 種
20歳代 . . . 4.1 種
30歳代 . . . 3.7 種
40歳代 . . . 3.1 種
50歳代 . . . 2.5 種
60歳代 . . . 1.6 種

スギ花粉症と自己診断している対象にアレルギー検査を実施したところ、スギのみならず、ヒノキ、カモガヤにも陽性を示した症例が 1/3 以上あり、2 月～7 月まで花粉に注意する必要があります。
実際にスギ花粉のシーズンが過ぎ、症状が出ていなくても花粉の曝露量が多くなれば症状発現率が高くなるからです。昨今、外出時にマスクを着用することは多いですが、衣服や体に付着した花粉が室内に持ち込まれ、室内で曝露する可能性があります。
また花粉だけでなく、ダニやハウスダストに対して約半分の症例が感作されている疑いがあり、テレワークなどで在宅時間が長くなるほど、抗原を曝露する機会が増えます。鼻や眼のアレルギー様症状を持つ患者様には是非アレルギー検査をご活用ください。

【花粉症、アレルギー性鼻炎・結膜炎にお勧めのセット】
CAP16 鼻炎・喘息 (項目コード2440)

| 季節性抗原 (花粉飛散時期) | 通年性抗原 |
|-------------------|----------|
| スギ (2-4 月) | ハウスダスト 1 |
| ヒノキ (3-5 月) | ヤケヒョウヒダニ |
| ハンノキ (1-5 月) | ネコ皮膚屑 |
| カモガヤ (5-8 月) | イヌ皮膚屑 |
| ブタクサ (8-10 月) | カンジダ |
| ヨモギ (8-10 月) | アスペルギルス |
| ガ (初夏・秋) | アルテルナリア |
| ユスリカ (初夏・秋) | ゴキブリ |

【参考文献】
1) 耳鼻臨床 94, 2001

「 2 」 KML インフォメーション 1 月～3 月分のお知らせ

前回メールニュースを配信しました後から現在までに発行されました「KML インフォメーション」についてお知らせ致します。

各インフォメーションにつきましては、医院様へ随時お届けしておりますが、ご確認などに活用していただければ幸いです。

2022 年 1 月 8 日 検査内容変更のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2022-0108.pdf>

2022 年 2 月 10 日 検査内容変更のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2022-0210.pdf>

2022 年 3 月 4 日 診療報酬改定に関するお知らせ 速報版
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2022-0304.pdf>

■□=====



最後までお読みいただきまして有り難う御座いました。

編集／発行 <https://www.kml-net.co.jp/>
株式会社 京浜予防医学研究所
〒216-0042 神奈川県川崎市宮前区南野川 3-22-1

=====□■